

野鳥のヒナと 出会ったら？



キャンペーンのご紹介

(公財)日本野鳥の会は、20年以上に渡り、(公財)日本鳥類保護連盟、NPO 法人野生動物救護獣医師協会と共同で、ヒナとの正しい接し方を伝えることを目的としたキャンペーンを継続しています。以下の活動にご協力いただける場合は、下記までご連絡ください。

●ポスターの掲示

「野鳥の子育てをみまもって」というメッセージを伝えるポスター。掲示にご協力いただける方にお送りします。



2020年度版

●紙芝居の読み聞かせ

女の子と、地面に落ちたヒナとその親鳥とのやり取りを通して、ヒナとの関わり方を伝える紙芝居。観察会や学校などで読み聞かせをしていただける方に寄贈いたします。



日本野鳥の会 普及室 nature@wbsj.org

日本野鳥の会 ヒナを拾わないで 検索

＼気になるあの鳥がわかる／

『おさんぽ鳥図鑑』

ご希望の方全員に **プレゼント!**



身近で見られる野鳥 24 種類を紹介した小冊子です。

お申込み方法

専用ウェブサイトからお申込みいただけます。



日本野鳥の会 おさんぽ鳥図鑑 検索

発行日 2020年4月
イラスト 富士鷹なすび
デザイン 三石芳明
発行 公益財団法人日本野鳥の会 普及室
〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
TEL 03-5436-2622
FAX 03-5436-2635
https://www.wbsj.org/

※他のヒナを巣立たせるために、弱いヒナは
あえて巣から落とされることもあります。

★親鳥は人の臭いは気にしません
巣に戻す

★親鳥はヒナの声で気づきます
街路樹や茂みにおく

各都道府県の
鳥獣保護担当部署
に相談する
OR
そのままにする
そのままにする

そのままにする
そのままにする

巣の場所がわかる？

NO

YES

巣立ち前

NO

羽毛が生えそろう
スタート
大丈夫ですか？

YES

巣立ち直後

いかがしている？

NO

YES

ヒナの見分け方は
パレットの中を
見てね!



ヒナと出会ったら？

地面にいる野鳥のヒナと出会ったときの対処方法をフローチャートでまとめました。

「そのままにする」のはかわいそう？

地面にいる鳥のヒナと出会ったとき、多くの方は、何とか助けてあげたいと手を差し伸べたくなるのではないのでしょうか。生きものの命を大切に思う気持ちは、大変尊いものです。ではなぜ、「そのままにする」ことがおすすりめなののでしょうか。

親鳥がそばにいます！

ヒナは巣立ち後の数週間、親鳥と一緒に過ごします。この短い期間に、飛び方や食べものの取り方、何が危険かを学び、自然の中で生きていけるようになります。巣立ち直後のヒナは1羽に見えてもそばには親鳥がいます。人がいると親鳥は警戒して近づけません。ヒナを見つけたらそっとその場を離れてあげましょう。



野鳥は自然の一員

自然の中で巣立ったヒナはどのくらいの生存率があるのでしょうか。例えば1組のスズメの夫婦は、1年に1～3回の子育てを行い、5～15羽ほどのヒナを育てます。しかし巣立ったヒナが翌年まで生き残る確率は、1割ほどと推定されています。多くは、ヘビやイタチ、大きな鳥に食べられるなどして命を落としているのです。一方、スズメもヒナにはたくさんの虫を与え、一年を通して、様々な草木のタネなどを食べます。自然の中では、いろんな生きものが「食べる - 食べられる」の関係の中でバランスを保っています。



野鳥の子育て

多くの野鳥は、春から初夏の短期間で子育てをします。ペアになると親鳥は、巣づくり、交尾、産卵、抱卵をし、ヒナが生まれるとたくさんの食べものを与えて育てます。生まれてから巣立ちまでは半月ほどです。そしてヒナは巣立ち後のわずかの間に、飛び方や食べ物の取り方を学び、独立します。



コラム

野鳥を保護する法律

野鳥は、鳥獣保護法（正式には「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」）によって、国や都道府県などの許可なく捕まえてはいけないことになっています。野鳥がけがをしているとしても、勝手に捕まえると法律違反になってしまいます。必ず行政の担当部署にご連絡ください。

ヒナの成長段階の見分け方

巣立ち前のヒナ

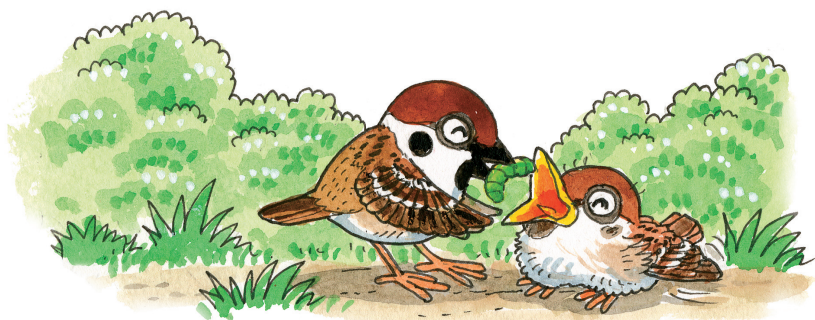
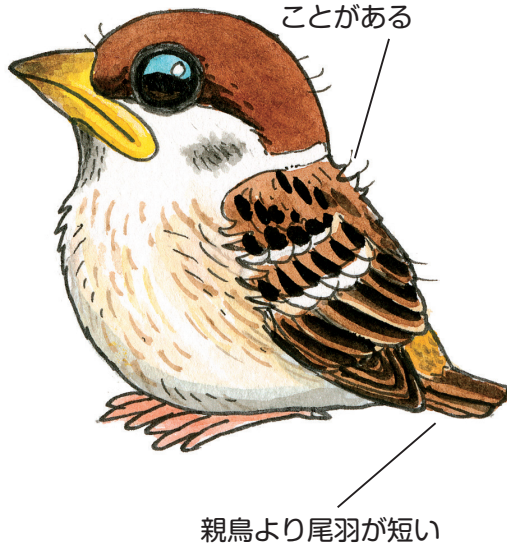
目がきちんと開いていないこともある



巣立ち直後のヒナ

体の大きさは親鳥と同じか、少し小さい

羽毛は一通り生えそろうているが、うまく飛べないことがある



けがしたヒナを運ぶ

けがしたヒナについて、鳥獣保護担当部署から、動物病院や保護機関などを紹介された場合は

ヒナが安心できる場を用意して運びましょう。



体のサイズにあった箱

(例：ティッシュ箱やお菓子の空き箱など)

お湯を入れたペットボトルをタオルで包むなどして、箱の中全体を25～30度くらいに保つ。

箱への移し方

- ・軍手をしてタオルなどで、力を入れすぎずに上からヒナを包み込む
 - ・素早く箱に入れて、ふたをしめる
- ※ヒナを触った後は、石鹸で手を洗いましょう